

広報委員会よりご挨拶



2021/2022 シーズンより神奈川県スキー連盟の広報委員長をさせて頂いております佐藤英樹です。厚木スキークラブに所属しております。宜しくお願い致します。

2018年3月より神奈川県スキー連盟の大会写真やイベント写真を撮影させて頂いております。普段（コロナ前）は国内含む世界中の風景写真や、依頼写真（人物、商品等）を撮影している兼業カメラマンです。

（広報委員長として）

SAKのお手伝いをさせて頂く様になったきっかけは写真撮影であり、これからもSAK主催のイベントがあれば、写真撮影させて頂きたいと思っております。参加者の皆様に喜んで頂ける様な瞬間を捉え、ホットなうちに瞬時にお手元にお届け出来る仕組みを構築したいと考えております。

昨シーズンより、SAK イベントの楽しさや明るい雰囲気写真を写真だけでなく、動画も取り入れながら、迅速なWEB掲載を行う事を目指し練習中です。協賛企業様のPR、そして特にジュニア世代の増加に繋がる様な広報活動が出来たら最高です。

（カメラマンとして）

検定会での合否や、アルペン競技でのタイム、基礎スキー大会での順位も重要かもしれませんが。しかしながら、合否やタイムの良し悪し、順位／点数の良し悪しが全てでしょうか？ 個々に努力して時間とお金を費やし、仕事や家庭の調整をして臨んだ事、上達する事、楽しい事、悔しい事に意義があり、タイムや順位が全てでは有りません。各シーズンのいつ、どこで行われた大会に参加したという皆様の記録、足跡を、写真という瞬間の切り抜き（動画も引き続き撮影しますが）を、思い出のカケラとして提供出来る様、努力、工夫して臨んでおります。

（最後に）

長引くCovid-19の流行から3年目に突入し、第7波も押し寄せて来ております。もう少し辛抱が必要と予測されますが、SAKは最大限の安全対策、予防対策を講じつつ、来シーズンのイベントも積極的に開催してゆくのではないかと思います。皆様もCovid-19に負けず、素晴らしいシーズンとなる様、全てのイベントが開催される前提で準備して頂ければ幸いです。

イベントで見掛けましたら、是非、お気軽にお声掛け下さい。ビブやウェアの特徴を伝えて頂くと、撮影枚数が増量される特典付きです。皆様にとって素晴らしいシーズンとなります様、お祈りしております。

広報委員長 佐藤英樹